

工大広報

No.262
Summer 2011
2011年8月10日発行
(年4回発行)



「地域復興のための 共同プロジェクト」発進

工大生100人Q&Aに聞きました

表紙写真:バッテリー研究のために導入した電動立ち乗り二輪車

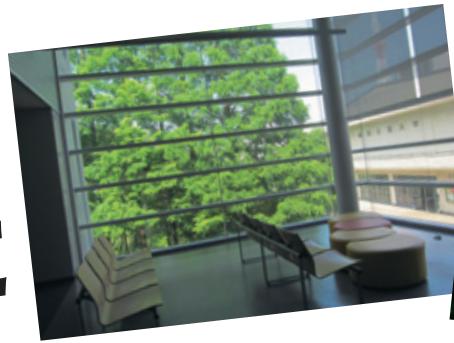


TOHOKU INSTITUTE
OF TECHNOLOGY

創造から統合へ—仙台からの発進
東北工業大学

工大生 100人に 聞きました

Q&A



学部1年生から4年生と大学院生(博士前期課程1年)、
合わせて100人に、学年ごとに質問内容を変えて聞きました。

学科名と略記号／E:知能エレクトロニクス学科／T:情報通信工学科／A:建築学科／C:都市マネジメント学科(2~4年生は建設システム工学科)／K:環境情報工学科
CD:クリエイティブデザイン学科／SD:安全安心生活デザイン学科／MC:経営コミュニケーション学科

1
年生

Q. 大学生になって変わったことは?



- | | | |
|----|---|--|
| A. | <ul style="list-style-type: none"> ・毎朝天気予報を確認するようになったことです。..... ・大学に入ってさまざまな可能性が広がり、より自分の将来について考えるようになりました。..... ・高校のときより設備が良くなり、冷房もしっかりきいているので快適です。..... ・高校までは違い、授業が選べるようになり学校に行く時間がばらばらになったことです。..... ・友人がさまざまな地方から来ているので、高校とは一味違う友人ができましたことです。..... ・授業に対する姿勢です。高校の時と違い責任が伴うため真面目に受けられるようになりました。..... ・自分で受ける授業を選んでいるので高校より積極的に取り組むようになりました。..... ・学生になったことです。もう生徒ではなく自ら将来に向けて学ぶことが必要だからです。..... ・高校の50分授業と比べると大学の90分授業は長く感じます。..... ・とりあえず友達がたくさんできました! ・勉強時間が高校よりも長くなりました。..... ・自転車通学から電車・バス通学に変わって大変になったことや、講義時間が長くなりました。..... ・自分で何をするか決めて行動する生活が多くなりました。..... ・自分からいろいろなことにチャレンジする生活に変わった。..... ・異常なまでにサークル活動に熱心に取り組むようになったことです。..... ・私が大学生になって変わったのは難易度の高い料理が苦もなく作れるようになりました。..... ・一人暮らしになり、1日2食になり、とても不摂生な生活になりました。..... ・友達の幅が広がり、いろんなことを学べるようになりました。大学生活楽しいです☆ ・食生活が変わりました。自分でバランスを考え自炊するのが大変だけど楽しいです。..... ・高校とちがってバイトを始めて、経済的に親から少しだけ独立することができました。..... ・時間割を自分で組めるようになったので、生活スタイルが大きく変わりました。..... | E 鈴木 美沙(宮城)
E 佐藤 瞳(宮城)
E 渡邊 聖人(宮城)
T 渡邊 大貴(山形)
T 吉田 瞳(宮城)
A 熊谷 知紘(宮城)
A 佐々木絵里奈(宮城)
A 佐々木 優(宮城)
C 鈴木 章太(宮城)
C 本間 広朗(宮城)
C 夏堀 泰堯(青森)
K 結城 俊(宮城)
K 知 史也(山形)
K 横山 翔平(岩手)
CD 梶原 彩香(宮城)
CD 矢萩 健太(山形)
SD 菅原 洋平(岩手)
SD 青木 瞳(宮城)
SD 土肥 瑞希(秋田)
MC 笹野 翔馬(宮城)
MC 伊東 優志(宮城) |
|----|---|--|

2
年生

Q. 今、一番気になることはなんですか?



- | | | |
|----|---|---|
| A. | <ul style="list-style-type: none"> ・真面目な学生のために、一教室でもいいので25°Cの自習室が欲しいです。..... ・元気が出ません。どうしたらいいのか気になります。..... ・シュレディンガー波動方程式の詳しい内容が気になります。..... ・漫画研究会が昇格できるかどうかが気になります。..... ・工大生の市営バス乗車マナーです。運転士の注意を聞いていないのが気になります。..... ・エレキギターの2弦・3弦が頻繁に切れる原因。..... ・多くの研究室があるが、各研究室がどんな活動をしているのか特徴が気になります。..... ・建築学科の先生です。個性的な先生が多く、講義が楽しいです! ・震災後の就職率の変化について知りたい。..... ・やはり、地震が起きるかどうかです。..... ・とりあえず、次の展開が気になっていると思います。..... ・震災の被害の状況がこれからどうなるかです。..... ・喫煙マナーが、以前よりも良くなっていると思います。..... ・Bulldozerのコストパフォーマンス..... ・気になることを気にするより、別のことを行なう方がいいので気にしない。..... ・除湿機の相場です。..... ・どうやったら女子力がUPするのか気になります。..... ・自分は遊びすぎていなか、勉強や就活に対する心構えや準備は充分か、ということです。..... ・長町キャンパス学生課職員の男子学生への対応・態度が超絶素晴らしい(笑)ことです。..... ・震災から宮城県がどのように復興し、進歩していくのかが一番気になります。..... ・就職状況です。今回の東日本大震災で、震災前の就職状況がどう変化したか知りたいです。..... ・次の総理大臣がいったい誰になるのかが気になっています。..... ・節電しているけど、どれくらい電力を抑えられているのか? ・就職など、将来について気になっています。どうなっていくのでしょうか? | E 加藤 寛樹(神奈川)
E 太田 尚紀(宮城)
E 小沼 良平(福島)
T 下山 祐樹(青森)
T 近田 哲史(宮城)
T 武田 雄太(山形)
A 佐藤 すみれ(岩手)
A 田中 智美(宮城)
A 平間 菜穂子(山形)
C 萩原 知也(山形)
C 橋本 雄貴(青森)
C 千葉 泰成(宮城)
K 沖 忠親(宮城)
K 大沼 亮介(宮城)
K 佐藤 直敏(岩手)
CD 植川 直(秋田)
CD 早坂 真美(宮城)
CD 藤村 真志(宮城)
SD 藤田 将利(宮城)
SD 佐藤 加奈(宮城)
SD 加藤 翔平(宮城)
MC 佐藤 行成(宮城)
MC 斎 和磨(宮城)
MC 阿部 亮太(宮城) |
|----|---|---|

掲載画像は、全て八木山キャンパスの風景・植物です。

3
年生

Q. 将来の目標はなんですか？



- A. • 定年退職した後に残りの人生を外国でひっそりと過ごすことです。..... E 阿部 裕介(宮城)
 • 宮城県内の企業に就職して、働きながら地域のボランティア活動に尽力することです。..... E 菊地 弘晃(岩手)
 • 目標とする人に追いつくことです。そのために鍛錬と研鑽を積み重ねていきます。..... E 平田 瞻(山形)
 • 社会人としての自覚をしっかりと持ち、大学で学んだことを社会で生かしていきたいです。..... T 藤田 慎也(宮城)
 • 県内に就職して、この大学で学んだことを生かして働くことです。..... T 大和田 幸秀(宮城)
 • 幼い頃の自分自身の夢を叶えられる仕事につくことです。..... T 藤原 光信(宮城)
 • プティックなどの内装デザインを手掛け、生きた空間を造り上げることが目標です。..... A 山谷 明子(青森)
 • 地元宮城の復興とふるさとの再生のために、十年も二十年も見守り、支え続ける!!..... A 菅原 章斗(宮城)
 • お金を貯めていろんなところに旅行に行って、たくさん写真を撮りたいです。..... A 丹野 佑香(宮城)
 • 建設会社に入りたいです。..... C 大上 利生(岩手)
 • 高校の教員になり、指導者として活躍することです。..... C 久保田晋太郎(岩手)
 • 教員免許を取得し、りっぱな教員になりたいです。..... C 菊池 祐(岩手)
 • 高校の教員になることです。情報科の教員として、働きたいと思っています。..... K 近藤 希世美(宮城)
 • 企画開発の業務に携わり、企業で自分の考えた商品を世の中に広めたいです。..... K 伊藤 裕太(山形)
 • 環境アセスメントに携わる仕事に就き、30代半ばにマイホームを建てます。..... K 尾関 宗一(神奈川)
 • グラフィックデザイナー・アーティストを目指しています。..... CD 上代 晓(福島)
 • 情報機器のデザインで仲間に助けられました。そこで私は人の役にことが目標です。..... CD 松谷 悠里(宮城)
 • ものづくりに携わることです。自分の造った物が誰かを幸せにできたら嬉しいです。..... CD 佐藤 猛(秋田)
 • 玉の輿にのります!..... SD 小野寺 祥也(宮城)
 • 大学で勉強したことを活かせる仕事に就きたいです。..... SD 矢吹 尚人(福島)
 • 自らの設計事務所を立ち上げたいと考えています。..... SD 小野 智希(宮城)
 • 組織の上に立つ人になりたいです。..... MC 柳原 健人(宮城)
 • 映画配給の仕事に就き、映画に携わっていきたいと思っています。..... MC 末永 康也(宮城)
 • 世界遺産をめぐる旅に出て、そこで撮った写真をもとに自己満足の写真集を出すことです。..... MC 宮形 亨(青森)

4
年生

Q. 後輩にひとこと言うとすれば？



- A. • 提出物は期日までに出しましょう!!..... E 柿澤 智史(岩手)
 • いろいろなことにチャレンジすることが大切です。そして悔いのない学生生活を過ごしてください。..... E 伊藤 悠(岩手)
 • 全単位中、取れる単位は早いうちに取っちゃえ。そうすれば3・4年次に幸せになります。..... T 小笠原有斗(青森)
 • 必要な単位は早めに取ってしまいましょう。後々になって苦労します。..... T 山田 宙(宮城)
 • 大学は仕事に"浸かる"前の自由な時間です。いろんな体験をしてみると良いと思います。..... T 菊地 雄也(宮城)
 • 学生のうちに資格は取っておく。時間がある今が一番資格取得のチャンス。..... A 田端孝一郎(青森)
 • 大学生活は時間たっぷりです。遊びも勉強もいろいろ経験して、
 いっぱい感じて、たくさん考え、有意義に過ごしてください。..... A 佐藤 裕介(岩手)
 • バイトの日数は、ほどほどにしましょう。やりすぎると、体に悪いですよーー!! A 高橋 泰崇(宮城)
 • 後で後悔をしないように一日一日を大切に生活していきましょう。..... C 津場 勇匡(宮城)
 • どんなことでも「楽しむ!」。その気持ちを持ち続ければ、笑顔で人生を歩めます。..... C 新山 龍一(岩手)
 • 「人脈は力なり」。多くの人と交流を持ってください。それは必ず、自分の力になります。..... C 佐々木 厚洋(宮城)
 • 4年生になると卒業研究や就職活動が忙しくなるので、今のうちに遊びましょう。..... K 鈴木 諒(宮城)
 • 大学生活は自由であるために、全て自己責任なので、責任を持って行動すること。..... K 佐藤慎一朗(宮城)
 • 大学生活は自由!!学生生活にしかできないことをして、有意義な時間を過ごそう~ K 佐藤 保宏(宮城)
 • 横溝的、いろいろなことにチャレンジしてみると、自分のやりたいことがわかってきます。..... CD 阿部 円(宮城)
 • 大学生は人生の夏休みです。いっぱいあそんでください☆..... CD 高橋 夏織(宮城)
 • 大学生は社会に出るための準備期間です。夢を覚悟に変えて目標に向かい努力しましょう。..... CD 小松 慎治(宮城)
 • しっかりと自分の考えをもって取り組んでください。どんなことだって自分の身になります。..... SD 佐藤 礼菜(福島)
 • 大学生のうちにしかできないことをたくさんやっておきましょう。..... SD 中野 優紀(宮城)
 • 視野と心を広く持ちましょう。..... SD 渡部 生(秋田)
 • 努力した者が全員成功するとは限りません。しかし努力した者は皆すべからく成功しております。..... MC 宮城 翼(宮城)
 • 自分のやりたいことを見つけ、それに没頭することで自らを成長させてください。..... MC 今田 覚(宮城)
 • 自由とは獲得しなければならないものであって、無償で与えられるものではありません。..... MC 板橋 純哉(宮城)

大学院生
博士前期課程1年生

Q. 学部との違いは何ですか？



- A. • 専門の知識や技術を思う存分追究できるほか、学会での発表など貴重な体験もできます。..... E 本多 章人(福島)
 • おもいっきりインドア派になります。..... T 佐藤 清典(秋田)
 • 学部は自分の好きなことを広く見つけられる場、大学院はそれを深められる場だと思います。..... A 伊藤 寿幸(秋田)
 • 学部以上に学習に取り組める環境が整い、自分の能力の向上が実感できます。..... C 小嶋 博明(秋田)
 • 本当に学んでいきたいことについて自ら率先して行動することが重要になっていくことです。..... K 菅野 雅則(宮城)

各学科の新しい動き

今年度は、震災の影響により5月9日から新学期が開始、2学部8学科のそれぞれがさまざまな取り組みを始めています。新しい動きを中心に、各学科の近況と、学生・教職員の活動などを紹介します。

工学部 | 知能エレクトロニクス学科



学食での座談会

知エレ学科、結束

佐藤 悠介 知能エレクトロニクス学科 助教

今年度は震災の影響により学科恒例の秋保一泊レクリエーションが実現できず、新入生同士の親睦の広がりに不安が残っていました。そこで、6月8日、本学科の学生有志が、本来“座談会”と呼ばれ親しまれてきた企画を学食で行いました。これは菓子やジュースを飲み食いしながらいろいろなゲームを楽しむもので、先輩と後輩、そしてこれまで接触する機会を逸していた者同士が交流し、会場は和気あいあいとした雰囲気に包まれました。

工学部 | 情報通信工学科



実験風景

新任教員の着任

村岡 一信 情報通信工学科 学科長・教授

新任教員の三浦直樹講師をご紹介します。三浦先生は東北大大学院を修了後、科学技術振興機構研究員、高知工科大学講師を経て、本年4月に着任されました。先生はコンピューターアーキテクチャI・II、ソフトウェア設計、情報理論などの科目を担当。情報コース研究室として、情報化されたシステムを利用する人間を脳科学の手法を用いて計測し、その結果により安全かつ便利なシステムの開発に応用するための研究をされます。



三浦直樹講師

工学部 | 建築学科



軒先収納の制作風景

仮設カスタマイズ

新井 信幸 建築学科 講師

私の研究室と安全安心生活デザイン学科伊藤・菊地研究室の学生たちが中心となって、「あすと長町仮設住宅」で居住環境改善(カスタマイズ)の支援をしています。いまは入居者の方の要望に応じて、軒先収納づくりを行い、先日、第1号が完成しました。今後は入居者が主体的に収納や畳づくりに取り組めるよう、工具類の貸出し、資材調達のための情報提供、デザインやプランニングなどの技術支援に力を入れていきたいと考えています。



完成記念写真

工学部 | 都市マネジメント学科



K-Staで研究中

新学科の新1年生始動

新井 信一 都市マネジメント学科 学科長・教授

世の中は、無限と思われていた地球環境の有限性に直面し、これまでのような細分化と究明だけではなく、新しく、それらの統合と活用を必要としています。今春から始動した都市マネジメント学科は、インフラを活かして、地域の文化を新しい未来につないでいく「まちづくり」で、社会から大いに期待されている学科です。新1年生は早速、楽天本拠地のK-Staを訪問し、野球の持つイベント力の分析を始めました。魅力的なまちとは?を考えるためです。



工学部 | 環境情報工学科



自然エネルギーを学ぶ

環境 エネルギー学科の 新設について

いいねま こういち
飯沼 恒一

環境情報工学科 学科長・教授

環境情報工学科は情報技術を駆使して環境問題に対処する人材を養成する目的で設置され、10年以上にわたり600名を超す卒業生を世に送り出しました。この間、環境問題はエネルギーと経済システムがからむ一段と複雑なものとなり、その解決のためにはより広い学識

が必要となっています。そこで本学科は平成24年度から学科名を環境エネルギー学科と改め、学科内にエコロジーコースとエネルギーコースの2コースを設けます。この4月には宮本裕一先生、斎藤輝文先生、小祝慶紀先生の3名の先生をすでにお迎えしており、環境・エネルギー・経済の調和と文理融合教育をめざす新学科に生まれ変わります。



ライフデザイン学部 | 安全安心生活デザイン学科



長町病院の通所リハビリ施設の
有効利用調査

地域住民や学生と協働で 震災復興プロジェクトの取り組み

いとう みゆき
伊藤 美由紀 安全安心生活デザイン学科 准教授

現在本学科では、「地域住民のための防災・減災教育プログラム開発プロジェクト」、「震災関連住宅における室内熱空気環境の実態の解明と対策プロジェクト」、生産設備や流通が閉ざされた地場産品の市場開拓や商品開発を目的とした「宮城の地場産品復興支援『手のちから』プロジェクト」に取り組んでいます。その他にも地域住民の方からの要望があり、放射線量測定や被災した病院施設の有効利用などに学生を取り組んでいます。

建築学科新井研究室との協働
で仮設住宅入居者の支援



ライフデザイン学部 | クリエイティブデザイン学科



造形演習風景

造形演習、モデリング演習

あらい としや
荒井 俊也 クリエイティブデザイン学科 教授

新入生が最初に受講する演習に「造形演習」と「モデリング演習」があります。造形演習ではカッターナイフの使い方から線の引き方など、基礎の基礎から学びます。モデリング演習では図面から粘土で立体を起こす作業や、石膏による型取りの方法を学びます。正しい寸法で指定どおりにモノを作る方法を学ぶことは、創造的な勉強というより職人的な勉強になると思います。職人技を身につけることで2年生からの作品の質が向上します。



モデリング演習風景



ライフデザイン学部 | 経営コミュニケーション学科



企業見学

初の全学年体制

わたなべ じゅんいち
渡部 順一 経営コミュニケーション学科 学科長・教授

平成23年度が完成年度となり、1年生から4年生までの学生が揃いました。同僚だけではなく先輩後輩といった人間関係が醸成されるようになってきています。初めての卒業生となる4年生は、学生時代の学習の集大成である卒業研修に取り組み、卒業論文構想発表会が7月末から8月初旬に開催されました。また、東日本大震災の影響もあり就職環境には厳しいものがありますが、学生たちの努力もあって内定者が徐々に増えております。



出前授業(人生ゲームを
用いたキャリア教育)

就職活動中の学生諸君へ、 サポート体制と先輩からのアドバイス

新卒学生の採用については、全国的にまだまだ厳しい状況が続いています。

そんな中、企業から内定を得るためにがんばる学生のみなさんをバックアップする大学の組織として、

就職部・キャリアサポート課があります。今回はそれぞれの学生サポートのための取り組みや、

具体的なイベントのスケジュールを紹介します。また、すでに内定を獲得した在学生や、

企業の現場で活躍する卒業生からメッセージやアドバイスなどを語ってもらいました。

就職部より

柔軟な就職活動が大切！



千葉 則行

就職部長
都市マネジメント学科

本年度は構造的不況に加え東日本大震災の影響から、特に被災した岩手・宮城・福島・茨城の各県では、復旧の遅れや計画停電などが要因となり、地元就職希望学生は一層厳しい就職活動を余儀なくされています。本学ではこのような状況を憂慮し、「就職戦略会議」(議長:学長)を設置、4年生や未内定新卒者への全学的な支援に取り組んでおります。今後本学主催の合同企業説明会や他団体による説明会の開催が目白押しです。積極的に参加して挑戦するよう心掛けてください。また就職情報会社の企業アンケート調査によると、被災地外(主に関東以西)の企業の約9割は昨年通りの求人姿勢をみせており、地元にこだわらない就職活動が成功のカギと言えそうです。いずれにしろ選択肢を広げ、柔軟な対応で就職活動に挑むことが大切です。

キャリアサポート課より

キャリアサポート課・ 長町キャンパス事務室の 積極的活用を

「やさしく、ていねい」をモットーに、学生の皆さん一人ひとりが納得のいく会社に就職できるよう各種支援を行っております。

就職活動に関する悩みや不安、疑問などの相談やエントリーシート・履歴書の添削、面接の練習も行っていますので、積極的に活用してください。

相談窓口は、八木山キャンパス1号館1階学生サポートオフィスキャリアサポート課、長町キャンパス3号館1階事務室にあります。

皆さんの来室をお待ちしています。

今後の就職支援スケジュール

開催月	内容	対象
8月	インターンシップ事前研修会	全学年
9月	インターンシップ実施 民間就職試験・公務員試験対策講座(夏季) [2日(金)～9日(金)]	全学年 2年・3年・M1
	学内合同企業説明会[9日(金)]	4年・M2
	就職ガイダンス(後期オリエンテーション時) [22日(木)]	全学年
	個別面談(各学科)	3年
	後期SPI・エントリーシート対策講座 [9月26日(月)～11月28日(月)]	3年・M1
10月	インターンシップ事後研修	全学年
	学内合同企業説明会	4年・M2
11月	就職対策講座[11月7日(月)～3月1日(木)]	3年・M1
	模擬面接	3年・M1
12月	就職対策講座	3年・M1
	模擬面接	3年・M1
1月	進路調査書提出	3年・M1
	就職対策講座	3年・M1
2月	進路指導集会・合同企業説明会・企業懇談会 [2日(木)、3日(金)]	3年・M1
	就職対策講座	3年・M1
3月	民間就職試験・公務員試験対策講座(春季) [2日(金)～9日(金)]	2年・3年・M1

被災学生の就職活動支援

首都圏での就職活動を行う際に、無料で下記の2施設が利用できます。国の被災地学生支援の施策です。利用希望者は直接施設にお問合せください。

オリンピックセンター
(国立オリンピック記念青少年総合センター)

東京都渋谷区代々木神園町3-1

電話 03-3469-2525

労働大学校

埼玉県朝霞市溝沼1983-2

電話 048-463-1021
(管理課)

就職活動奮闘記

就職内定者を代表して2名の奮闘記をお届けします。

就職内定への3要件 「先生」「面接」「楽しむ」

こうのす ひとし
鴻巣 仁志

知能エレクトロニクス学科 4年

このご時勢、学生たるもの就職に対しては並々ならぬ覚悟と決意をもって臨まなくてはなりません。そのためには何が肝要か。

ここでは3つ述べさせていただきます。1つ、自分の就職に有利な先生を見つけること。これは早い方がいいです。2つ、人前に出るのに慣れておくこと。就活と言えば面接ですが、相手は人を見るプロです。体に染みついたものしか本番では出せません。最後に楽しむことです。説明会や入社試験はチケット旅行だと思うくらい楽しんでもらえればいいのです。

持っていますか 明確な志望理由

たなか かずで
田中 楓

建築学科 4年

就職活動をして感じたことは、明確な志望理由がないと苦労をするということです。何となく進めると後々さんざんな目に遭います。現に遭いました。

ただ、就職活動を続けていくと、友人や先生からいろいろな情報を教えてもらいます。就活サイトを利用するのもいいですが、メールの量が多くて面倒なのでどこか一つに絞った方がいいと思います。

また、気になる会社があったら一度だけではなく何度も説明会に参加して、採用担当の方に顔を覚えてもらうといいと思います。

後輩の皆さんも早いうちから意識してがんばってください！

卒業生の活動状況

働く先輩2名から後輩へ就職活動アドバイスと近況を聞きました。



基本的なところから

おいのわ ゆうた
及川 祐太

協業組合アクアテック栗原
平成21年度 建設システム工学科卒

水質の分野で仕事をしたいと考えていた私は、主に汚水処理施設のメンテナンスを行う会社に入社をしました。現在、私は浄化槽管理課で浄化槽の維持管理を行っています。

3月と4月の地震により多くの浄化槽が被害を受けました。お客様に被害の説明、修理への協力を願うことが急増しました。修理までをスムーズに行うには、日頃のお客様との関係を密にしておくことが必要でした。

基本的なことかもしれませんのが、挨拶などのコミュニケーション力はとても重要です。誰とでも挨拶ができるように日頃から意識して生活しましょう。

希望分野の突き詰めも

はしもと ゆうしん
橋本 雄心

高砂熱学工業株式会社 東北支店 福島営業所
平成20年度 環境情報工学科卒

就職活動といえば、合同企業説明会、自己分析、履歴書の添削、面接練習などの単語が挙げられますが、自分のことを振り返ると、それらの単語はほとんど出ませんでした。それは、私の中では進みたい業界が既に決まっていたからです。その業界に興味を持った理由を考え、基礎固めをした結果、履歴書は意外と簡単に書けました。面接もその延長線上で、自分の考えを素直に話しました。結果として、今の会社に内定をもらうことができました。就職活動に躊躇している人がいたら、本当に希望している分野を突き詰めるのも一つの手段かもしれません。

平成23年度本学奨学生・成績優秀者賞受賞学生

今年度の本学奨学生ならびに成績優秀者賞が選考されました。選ばれた皆さんのさらなる活躍を期待しています。

■本学奨学生

特別奨学生(8名) 当該年度の授業料が免除されます。

工学部	知能エレクトロニクス学科 4年 こうのす ひとし 鴻巣 仁志 好きな言葉: 天真爛漫		情報通信工学科 3年 わだ しんじろう 和田 慎二郎 好きな言葉: 諸行無常		建築学科 2年 たなか ともみ 田中 智美 好きな言葉: 自主自立	
	建設システム工学科 2年 やまと まさき 山田 雅樹 好きな言葉: 努力は必ず報われる		環境情報工学科 3年 ささき しゅん 佐々木 優 好きな言葉: 時は金なり			
ライフデザイン学部	クリエイティブデザイン学科 3年 なかばやし もえみ 中林 萌美 好きな言葉: 明鏡止水です。こうなりたいという願望です。		安全安心生活デザイン学科 3年 みねぎし あやか 嶺岸 采佳		経営コミュニケーション学科 3年 こばやし わんたろう 小林 廉太郎 好きな言葉: 信じる	

一般奨学生(79名) 当該年度、月額13,000円が給付されます。

成績優秀者															
工学部(50名)				ライフデザイン学部(22名)											
E(12名)		T(12名)		A(12名)		C(6名)		K(8名)		CD(8名)		SD(7名)		MC(7名)	
学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
4	小山 勝広	4	家子 朋之	4	佐々木 瞳	4	高橋 正孝	4	遊佐 康弘	4	後藤 あかり	4	佐藤 礼菜	3	及川 和希
4	菊地 由純	4	石ヶ森 政紀	4	武藤 真由美	4	新藤 清憲	3	渡邊 翔太	4	大原 将友	3	佐藤 和恵	2	阿部 友美
4	鈴木 淳二	4	佐藤 恵一	4	菅原 琢	3	笹原 翔太	3	柿境 健太	3	及川 絵里	3	下川 泰佳	2	遠藤 瑞香
4	横田 韶也	4	三本松 晃平	4	高橋 佐保里	3	皆川 尚輝	3	高橋 佳織理	3	松谷 悠里	2	顧 佐々木 元大	2	大瀧 和真
4	佐々木 智康	4	早坂 将大	3	猪股 亮介	2	斎藤 裕平	2	菊地 紗幸	3	和田 雪野	2	佐々木 侑子	2	児玉 優弥
4	高橋 啓輔	3	佐藤 直樹	2	佐藤 寿亮	2	月館 優太	2	工藤 高平	2	岡本 奈津希	2	廣田 志保	2	佐藤 仁翠
3	阿部 裕介	3	渡邊 幸平	3	三浦 雄也	3	山谷 明子	2	鈴木 誠	2	鈴木	2			
3	岡崎 謙	3	岩渕 正洋	3	鈴木 築	2									
3	平田 瞽	2	菊池 圭祐	2	三浦 さつき	2									
3	松田 亨平	2	工藤 正史	2	伊達 広	2									
3	菊地 弘晃	2	今野 真希	2	平間 菜穂子	2									
2	鹿糠 凌	2	菊地 恵祐	2											

課外活動功績者(7名)											
学科	学年	氏名	活動内容			学科	学年	氏名	活動内容		
C	4	三上 晃一	サッカーチーム			SD	3	松本 知也	準硬式野球部		
K	3	藤島 雅基	空手道部			SD	3	麓 結	硬式庭球部		
CD	4	佐藤 宗	CGグランプリ2010ゲームプログラミング部門ほか			MC	3	安齋 太郎	準硬式野球部		
SD	2	佐々木 優介	少林寺拳法部								

大学院奨学生(6名) 当該年度、月額20,000円が給付されます。

専攻		氏名		専攻		氏名		専攻		氏名	
電子工学	博士(前期)2年	金田 俊輔	建築学	博士(前期)2年	佐藤 匡倫	建築学	博士(前期)2年	佐藤 匡倫	デザイン工学	博士(前期)2年	松本 匠充
通信工学	博士(前期)2年	Paraison G J	土木工学	博士(前期)2年	熊谷 秀樹	環境情報工学	博士(前期)2年	熊谷 秀樹	環境情報工学	博士(前期)2年	鈴木 大輝

■成績優秀者賞(106名) 該当する個人または団体に表彰式において、表彰状の授与を行います。

工学部(65名)												ライフデザイン学部(35名)					
E(16名)		T(15名)		A(14名)		C(10名)		K(10名)		CD(12名)		SD(12名)		MC(11名)			
学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名		
4	伊藤 正博	4	家子 朋之	4	佐々木 瞳	4	山崎 秀悦	4	遊佐 康弘	4	阿部 冴	4	佐藤 礼菜	4	大槻 太郎	くるみ	くるみ
4	春日 亨介	4	石ヶ森 政紀	4	武藤 真由美	4	高橋 正孝	3	渡邊 翔太	4	後藤 あかり	3	佐藤 和恵	3	安齋 太郎	くるみ	くるみ
4	小山 勝広	4	小山 夏巳	4	菅原 琢	4	新藤 清憲	3	柿境 健太	4	佐藤 宗	3	下川 泰佳	3	及川 和希	3	及川 和希
4	菊地 由純	4	佐藤 恵一	4	高橋 佐保里	4	三上 晃一	3	佐々木 俊	4	猪股 千夏	3	佐藤 采佳	3	小林 廉太郎	3	小林 廉太郎
4	鴻巣 仁志	4	三本松 晃平	3	猪股 亮介	3	佐藤 翔太	3	高橋 佳織理	4	大原 将友	3	高橋 紗耶基	3	村上 阿部	3	村上 阿部
4	鈴木 淳二	4	早坂 将大	3	佐藤 寿亮	3	皆川 尚輝	3	高橋 佳織理	3	佐藤 結	3	佐藤 謙	2	史弥	2	史弥
4	横田 韶也	3	佐藤 直樹	3	三浦 雄也	3	斎藤 亮	2	三浦 翔太	3	大原 絵里	3	松谷 悠里	2	遠藤 香	2	遠藤 香
4	木村 圭佑	3	渡邊 幸平	3	山谷 明子	2	斎藤 裕平	2	佐藤 雪野	2	和田 雪野	2	和田 雪野	2	和真	2	和真
4	佐々木 智康	3	岩渕 正洋	2	鈴木 築	2	月館 優太	2	工藤 嵩平	3	中林 萌美	2	岡本 優介	2	佐々木 優介	2	佐々木 優介
4	高橋 啓輔	3	和田慎二郎	2	和田慎二郎	2	田中 智美	2	鈴木 嵩平	2	岡本 優介	2	岡本 優介	2	佐藤 仁翠	2	佐藤 仁翠
3	阿部 裕介	2	菊池 圭祐	2	三浦 さつき	2	片山 佳紀	2	佐藤 雅樹	2	岡本 奈津希	2	岡本 奈津希	2	大場 川原	2	大場 川原
3	岡崎 謙	2	工藤 正史	2	伊達 広	2	伊達 広	2	佐々木 優介	2	佐々木 優介	2	佐々木 優介	2	佐藤 仁翠	2	佐藤 仁翠
3	平田 亨平	2	今野 真希	2	山本 将大	2	山本 将大	2	工藤 雅樹	2	岡本 奈津希	2	岡本 奈津希	2	大場 川原	2	大場 川原
3	松田 菊地	2	弘晃凌	2	菊地 恵祐	2	平間 菜穂子	2	鈴木 嵩平	2	中林 萌美	2	岡本 優介	2	佐藤 仁翠	2	佐藤 仁翠

大学院(6名)											
専攻		氏名		専攻		氏名		専攻		氏名	
電子工学	博士(前期)2年	金田 俊輔	建築学	博士(前期)2年	佐藤 匡倫	デザイン工学	博士(前期)2年	佐藤 匡倫	環境情報工学	博士(前期)2年	松本 匠充
通信工学	博士(前期)2年	Paraison G J	土木工学	博士(前期)2年	熊谷 秀樹	環境情報工学	博士(前期)2年	熊谷 秀樹	環境情報工学	博士(前期)2年	鈴木 大輝

学科名と略記号 / E:知能エレクトロニクス学科 / T:情報通信工学科 / A:建築学科 / C:建設システム工学科 / K:環境情報工学科
CD:クリエイティブデザイン学科 / SD:安全安心生活デザイン学科 / MC:経営コミュニケーション学科

先生のホンネ⑦ 教室では語れない学生へ向けた先生のホンネを聞きました。

大学の勉強は役に立つ?



きくち
あきら
菊池 輝
都市マネジメント学科 准教授

企業によっては、学業成績よりもコミュニケーション能力や課外活動の経験を就職採用の際に重視すると言われています。その文脈において、「大学での勉強は役に立たない」という風評(笑)が立ち、それを信じる学生も多いようです。

しかし企業の人と話をすると、大学で真面目に勉強をしなかった学生は、社会人になっても勉強の仕方がわからないので伸びない、と言います。具体的な状況に対処するためには学問(勉強)が重要、ということなのでしょうね。これが、私の授業や研修の中で、現実世界との関係や実践を重視している理由です。



小学校での防災教育



行動経済学実験

デザイナーを目指すあなたへ



ほりえ
まさひろ
堀江 政広
クリエイティブデザイン学科 講師

デザイナーの役割は与えられたテーマに対して、自らデザイン課題を見つけ、その解決のためのデザイン提案をすることです。その時に、自らの経験が元になってデザインが生まれます。

東日本大震災では、誰もがつらい経験をしたと思います。この経験を語ること、そして語られた経験を後世に伝えることが、今後の活動に大切です。3.11の発災時に感じたこと、思ったこと、考えたことを忘れないうちに、書き留めてください。あなたのデザイン活動に役立つ時が、必ず訪れます。デザイナーとしてこの震災の体験を活かしてください。



仙台市街の時計



堀江研究室学生による、3.11から今までに思ったこと・感じたこと

まずは、自ら、踏み出してみよう



こやま
ゆうじ
小山 祐司
安全安心生活デザイン学科 准教授

物事を、理解したり感じることは、今の自分自身を見直すことでもあります。

私は、古建築や古い町並みを研究しておりますが、学生時代に理解・感じたことは、別の理解や感覚を持つことが多くあります。若い時期に感じ理解したことから出発、さまざまな知識・感覚を経験し、新たな感覚・理解を得ることは、かけがえのない宝物になっています。

知識や感性をなるだけ、自分のものにすることが、学生時代に大切なことだと思うのです。それには、自分自身が主体的に物事に挑んでいかねばならないと思います。

知らない世界は怖くもありますが、自分が踏み込んで得る感覚や知識は、必ず諸君の宝物になると信じています。



岩出山 有備館茶屋



野手先(所)城下

「地域復興のための共同プロジェクト」発進

東北工業大学では、東日本大震災からの復旧・復興に向けて、地方自治体や各種団体などと連携した本学独自の復興計画を提言し、地域貢献に取り組んでおります。

東北工業大学は、東北地方に未曾有の被害をもたらした「東日本大震災」からの復旧・復興と震災を踏まえた東北の将来像の再構築を目指し、大学独自に地域復興のため地方自治体・各種団体などと連携した共同プロジェクトを立ち上げています。

学内全教員から4月下旬に地域復興の提案を募り、寄せられたテーマについて、6月3日に公開審査会を開き、企画性、実現性、復興への効果などを基準に、助成対象を選考しました。

地域貢献を積極的に進めるため、従来から予算化していた新技術創造研究センター枠と今回特に審査委員長（沢田康次学長）が実施したいと判断したテーマを特定研究枠として選考しました。

最終的には新技術創造研究センター枠8テーマ、特定研究枠9テーマ、合計17テーマを「地域復興のための共同プロジェクト」として助成することになりました。助成総額は約1000万円です。

プロジェクトは来年3月を一応の区切りとし、9月には一番町口ビーチでパネル展示による概要紹介などを行います。また、それぞれの成果について「東北工業大学が発信する地域復興のための共同プロジェクト報告書」としてまとめ、公表の予定です。

なお、新技術創造研究センター内に「共同プロジェクト推進室」を設置し、計画の後押しをしております。

東北工業大学「地域復興のための共同プロジェクト」テーマ

区分	復興提案プロジェクトテーマ	代表者	学科	主な連携先
都市再生	建築学科復興支援室を核とした継続的地域再生支援プロジェクト	渡邊 浩文	A	(財)宮城県建築住宅センター
	従前の土地への居住を前提とした石巻市街地および石巻漁港の復興計画	稻村 肇	C	石巻市
	気仙沼市南町および南町海岸復興プロジェクト	今西 肇	C	気仙沼市南町商店街連合
	アーキエイドとの協力による石巻市・牡鹿半島・雄勝半島の地域風景復興プロジェクト	福屋 粧子	A	石巻市
産業振興	宮城県食品工業 学生参加による販路・マーケティング支援プロジェクト	佐藤 飛鳥	MC	宮城県食品工業協議会
	宮城の地場産品復興支援「手のちから」プロジェクト	菊地 良覺	SD	みやぎ地場産品開発流通研究会
	地域産業復興を支援する組込みソフトウェア技術者向け研修事業	畠岡 信夫	E	仙台市
	災害復興建設「微細藻培養オープンボンド施設の建設」 —石巻の港湾復興計画について—	神 正照	情	石巻市
調査分析	復興まちづくりに向けた創造力を育む仮設居住支援プロジェクト — 地元NPOとの協働による長町仮設住宅での実践 —	新井 信幸	A	(社)パーソナルサポートセンター
	震災関連住宅における室内熱空気環境の実態の解明と対策	石川 善美	SD	日本建築学会東北支部環境工学部会
	大船渡湾水環境調査業務の支援	山田 一裕	K	大船渡市
	東日本大震災が道路ネットワークに及ぼした影響について	村井 貞規	C	国土交通省東北地方整備局
コミュニティ	復興絵馬 ～被災地域の未来を担う“子ども達の心の復興”支援プロジェクト～	近藤祐一郎	K	仙台市立七郷小学校
	地域住民のための防災・減災教育プログラム開発	太田 博雄	SD	八木山市民センター
	被災地の子どもたちの交通安全対策 ー通学路点検と安全教育ー	小川 和久	共	宮城県教育委員会(教育庁スポーツ健康課)
	震災復興を契機とした協調型社会の促進策に関する研究	青木 俊明	MC	名取市
	語りと記憶のプロジェクト	堀江 政広	CD	東北大メディア研究室

学科名と略記号／E:知能アレクトロニクス学科／A:建築学科／C:都市マネジメント学科／K:環境情報工学科
CD:クリエティブデザイン学科／SD:安全安心生活デザイン学科／MC:経営コミュニケーション学科
共:共通教育センター／情:情報センター

地域復興のための共同プロジェクト活動報告

報告

宮城県食品工業 学生参加による販路・マーケティング支援プロジェクト

さとう あすか
佐藤 飛鳥

経営コミュニケーション学科 講師



共同研究者：HRM／Marketing（佐藤飛鳥）研究室学生8名、佐藤明、太田敏雄（新技術創造研究センター）、高橋基連 携：遠藤一男（宮城県食品工業協議会）、濱谷崇（本学生協）

震災で販路を失った食品工業企業に恒常的な販売ルートを確保・開拓して日々の生活費の糧を得ていただくことで地域復興に寄与したいと考えています。①研究室の4年生8名が主体となり生協内で販売コーナーを作ります。②被災企業からの直接仕入れ、販路の確保・拡大のために、被災企業に有利な契約で仕入れ、本学生協でパイロット販売を

し、大学生協東北事業連合、宮城県生協連（地域生協）へと販路を拡大し、最終的にはコンビニへの売り込みに繋げます。③インターネット通販で宮城県産品とカテゴライズして食品工業界に連携の機運をもたらします。学生の姿そのものが地域の希望につながると信じて活動しています。

報告

建築学科復興支援室を核とした継続的地域再生支援プロジェクト

わたなべ ひろのり
渡邊 浩文

建築学科 教授



共同研究者：谷津憲司、沼野夏生、石井敏、薛松濤、ほか建築学科教員・大学院生
連 携：（財）宮城県建築住宅センターほか

建築学科では震災の甚大さを鑑み、継続的かつきめ細やかな地域再生支援が不可欠であると考え、いち早く復興支援室を開設しました。本プロジェクトは、（財）宮城県建築住宅センターと連携する石巻市の復興計画立案に関する協働、行政の目が届きにくい小地域として浦戸地区の復興支援調査、さらにさまざまな支援要請への迅速かつ柔軟な対応

を、目的としています。また上記のほか、学協会や自治体の被災調査・復興計画委員会委員への当学科教員の就任や、気仙大工への大工道具支援の仲介、商店街の稻荷祠再生の相談、在学生の発意による当科の震災対応の記録（パンフレット制作）など、学科総力でさまざまに活動を展開しています。地元大学ならではの支援活動を継続していく所存です。

報告

従前の土地への居住を前提とした石巻市街地および石巻漁港の復興計画

いなむら はじめ
稻村 肇

都市マネジメント学科 教授



共同研究者：菊池輝（都市マネジメント学科）、青木俊明（経営コミュニケーション学科）
連 携：石巻市

本研究は防潮堤によって地域・国土を守るという、国の復興構想会議が不可能とした（これは技術に対する誤解）方法による復興計画です。また財政の現状、現在の法体系、事業手法を前提とし、すぐにでも実行可能な提案です。さらに、従前の土地への居住を認める計画であるため、住民の

移転問題、土地の買収問題といった、紛争に発展しやすいテーマを避けることができるという特徴を持っています。

本研究は石巻市の行政側、経済団体、地元住民に専門家を交えた繰り返し・往復型の計画手法で、実現性の高い施設整備による復興計画を提案するものです。

トピックス



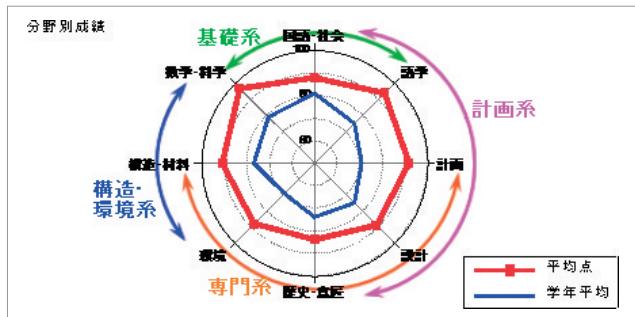
STAC運用で総合的人間力を伸ばす

やつ けんじ
谷津 憲司(建築学科 学科長・教授)

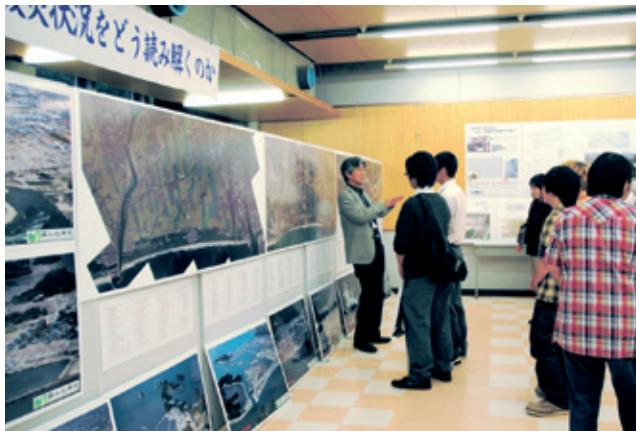
工学部では4月から、学生のさまざまな能力に関する情報を共有し教育に役立てるシステムSTAC(Student Ability Catalogの略)の運用を開始しました。コンピューターを活用して、学生の能力を勉学、生活、就職活動の面から総合的に把握し、学生、教員がさまざまなデータを見たり、書き込んだりすることができるものです。学生は自分の成績や取得単位、出席状況を確認し、いつでも学習目標や就職活動を書き込み、教員からの助言を受けることができます。また、教員は学生個人に関するさまざまな情報の一元化により、学生の特性とニーズを的確に把握し、適切な時期に効果的に助言することが可能になりました。これまで、学生の能力は学業だけが強調されてきましたが、STACの運用には、総合的な人間力を評価するシステムとしての活用が期待されています。



STACログイン画面IDとパスワードで情報を管理するさまざまな情報の一元化により、学生の特性とニーズを的確に把握し、適切な時期に効果的に助言することが可能になりました。これまで、学生の能力は学業だけが強調されてきましたが、STACの運用には、総合的な人間力を評価するシステムとしての活用が期待されています。



STACで学力特性が分かる



高校生の期待を受けて オープンキャンパス

わたべ ひろのり
渡邊 浩文(入試部次長 建築学科 教授)

今年度第1回目のオープンキャンパスは「伝える、工大。」をテーマに開催されました。当日はあいにくの空模様でしたが、それでも県内外から500人を超える高校生たちが本学を訪ねてくれました。

本学では、最新の研究成果や学科の特徴を、在学生の皆さんから直接高校生たちに説明してもらうことを大切にしています。年齢の近いお兄さん・お姉さんから大学での充実した学びを聞くと、高校生たちにはとても参考になるようです。その甲斐あって、ほとんどの高校生たちは満足し、「また参加したい!」と感じてくれるようです。

未曾有の震災にあって、本学への社会の期待は高まっています。より一層、学修と研究に励みましょう。その気概がきっと高校生たちにも伝わると思います。



著者講演・懇談会を開催

経営コミュニケーション学科・附属図書館

活字離れが心配される中、本の魅力や人間の可能性を多くの学生に知ってもらいたいと、学科と附属図書館が合同で“著者講演・懇談会”を企画しました。

第1回目は7月13日に、「だっこちゃん」「リカちゃん人形」「チョロQ」などで有名な株式会社タカラの創始者である佐藤安太氏を講師にお招きし、長町キャンパス附属図書館分館で開催しました。佐藤氏の出版物「自分を変えたいときにやるべきこと」「おもちゃの王様が語るおもちゃの昭和史」「あなたは成功できるセルフコーチング自己実現法」について、ご自身の経験などを交えながら熱く語っていただきました。講演後、学生から「失敗したことはありますか」「どうしておもちゃを作ろうと思ったんですか」「社長になれる秘訣は!」など若者らしいストレートな質問が飛び交い、楽しい懇談会になりました。



「大震災を振り返り、今直面している課題を考える」シンポジウム

さとう のりお
佐藤 憲夫(安全安心生活デザイン学科 助手 減災行動・体制検討WG)

東日本大震災から4か月が経過した7月22日、八木山キャンパスで「大震災を振り返り、今直面している課題を考える」と題して、本学「減災行動・体制検討WG(主査・石川善美安全安心生活デザイン学科教授)」主催のシンポジウムが開催されました。

このシンポジウムは、復興支援に取り組む本学教員の被災状況の調査、分析、提言などを紹介、情報の交換・共有を図り、さらに復興支援を進める狙いで開きました。本学と地域連携を進めている地元町内会にも呼びかけ、地域の住民のみなさんも多数参加していただきました。

沢田康次学長の挨拶、石川教授の主旨説明に続いて、田中礼治教授が「大震災を振り返る」、薛松濤教授が「3.11地震を受けた建築学科及び建築物」、高橋敏彦教授が「仙台平野の津波被害調査」、斎藤建二大学事務局次長が「震災時における東北工業大学の対応」というテーマで、それぞれの専門的な立場で

の取り組みを報告しました。

また、特別報告として(財)宮城県建築住宅センター理事長の三部佳英氏が「被災市町の震災復興計画の作成状況」について講演、同センターが支援する石巻、塩釜、山元の3市町を例に復興を考えるには、生活再建、生産、都市機能の整備など、時間軸をしっかり持って進める必要があると説明しました。この後、渡邊浩文教授の司会で参加者と報告者との意見交換が行われ、大変有意義なシンポジウムとなりました。



健康講話「震災後のストレスマネージメント」

総務課

安全衛生委員会は7月11日、メンタルヘルスカウンセラーである日野誠先生(有限会社プロムナード代表取締役)を招き、健康講話を開催しました。震災後の心の動きやストレス反応などについて、実例を交えて解説していただきました。参加者は、東日本大震災後のカウンセリング体験談などに真剣に聞き入っている様子でした。



園児からありがとうの花束

長町キャンパス事務室

今年も6月13日、向山幼稚園の園児たちが日ごろの長町キャンパス内通行のお礼として、「花の日拝礼」の花束を長町キャンパスへ届けてくれました。

手に花束を持ち、送迎バスから降りた園児は、学生や教職員に元気に花束を手渡しました。暑い日でしたが、園児たちのにぎやかな笑い声がキャンパス内に響き、学生や教職員も爽やかな気持ちとなりました。



真剣に二輪車実技講習

長町キャンパス事務室

二輪車で通学する学生を対象とした「二輪車実技講習会」が、6月19日と7月24日に宮交自動車学校で開かれました。

本学の二輪車通学は登録制、通学中の事故防止のため登録後1年以内の二輪車実技講習会受講が義務付けられています。

自動車学校のコースを使った「実技講習会」では、受講者が法規を守った走り、一本橋走行やスラロームに挑戦しました。講習会は10月22日(土)にも開催の予定です。

トピックス

平成23年度 入学者数

ことしは東日本大震災のため、4月4日に予定していた学部と大学院合同の入学式が中止、授業は約1か月遅れの5月連休明けから始まりました。授業時間の確保のために、今年度は土曜日授業も行われています。

新入生の内訳

工学部	
学科	人 数
知能エレクトロニクス学科	124名
情報通信工学科	134名
建築学科	107名
都市マネジメント学科	59名
環境情報工学科	88名
計	512名

ライフデザイン学部	
学科	人 数
クリエイティブデザイン学科	83名
安全安心生活デザイン学科	65名
経営コミュニケーション学科	55名
計	203名

工学研究科 博士(前期)課程	
専 攻	人 数
電子工学専攻	5名
通信工学専攻	8名
建築学専攻	11名
土木工学専攻	2名
デザイン工学専攻	4名
環境情報工学専攻	5名
計	35名

工学研究科 博士(後期)課程	
専 攻	人 数
建築学専攻	1名
土木工学専攻	1名
計	2名

平成23年度 父母懇談会開催

東北工業大学後援会

後援会の父母懇談会が9月3日の青森、秋田両会場を皮切りに、9会場で、下記日程・場所で開催されます。ことしは教員の講演会・セミナー開催は見送られ、東北5県の県庁所在地と新潟市で、後援会県支部総会が開催されます。

各会場には、大学側から教職員が出向き、東日本大震災後の大学の近況、学生への支援などを報告の後、学業成績や学生生活、就職状況などを中心に個人面談が行われます。

日程最後となる9月17日は、仙台市の八木山・長町の両キャンパスを主会場に開かれます。沢田康次学長ほか、大学の現状を話す予定です。個人面接の待ち時間には、各学科の担当教員から施設の案内や学生の作品紹介があります。

平成23年度後援会父母懇談会日程

開催日	開催地	会 場
9月 3日(土)	青 森	青森市文化会館
9月 3日(土)	秋 田	秋田県JAビル
9月 4日(日)	山 形	山形市保健センター
9月 4日(日)	郡 山	市民交流プラザ
9月10日(土)	盛 岡	岩手県自治会館
9月10日(土)	宇都宮	ホテルサンシャイン宇都宮
9月11日(日)	新 潟	万代シルバーホテル
9月11日(日)	福 島	コラッセ福島
9月17日(土)	仙 台	東北工業大学 八木山キャンパス
9月17日(土)	仙 台	東北工業大学 長町キャンパス

学友会代表者会議報告

たかはし としひこ
高橋 敏彦(学生部次長 都市マネジメント学科 教授)

平成23年度学友会代表者会議が、5月30日(月)に開催され、沢田康次学長(学友会会長)をはじめ約40名の各学科学生会などの学友会各団体の代表者が参加しました。会議では、平成22年度の決算報告ならびに監査報告が行われ、続いて平成23年度予算(案)が審議され承認されました。その後大学祭実行委員会より、今年度の大学祭開催形態の変更による予算増額の要望があり、学友会事務局で検討後下記の通りとなりました。

平成23年度学友会予算

収入の部		(単位:円)	支出の部		(単位:円)
科 目		金 額	科 目		金 額
内 訳	会 費	18,201,000	ク ラ ブ 等 援 助 費	17,500,000	
	学 部 学 生	17,875,000	学 科 学 生 会 援 助 費	3,184,000	
	編 入 生	50,000	諸 謝 金	850,000	
	大 学 院 生	93,000	会 議 諸 費	200,000	
	教 職 員	183,000	道 工 大 交 流 諸 費	2,000,000	
	前 年 度 繰 越 金	10,172,232	事 務 費	500,000	
事 務 諸 費	雜 収 入	0	旅 費 交 通 費	300,000	
	收 入 合 計	28,373,232	印 刷 費	100,000	
			雜 費	150,000	
			予 備 費	3,589,232	
支 出 合 計		28,373,232	支 出 合 計		28,373,232

主な学外交流の今後の予定

スポーツ

■ 東北地区大学体育大会

平成23年度の開催は中止になりました。東日本大震災で予定していた会場や施設が被災したために、開催が困難になったものです。

■ 北海道工業大学総合定期戦

東日本大震災の影響で定期戦開催は取りやめることになりました。総合定期戦はありませんが、本学に北海道工業大学の学生・教職員が来学し、震災に関連した報告会などの交流イベントを企画中です。今回は本学が会場校で、13種目の競技に両大学の選手が交流を深める予定でした。

■ 千葉工業大学硬式野球部定期戦

例年通り開催。8月20日午前10時から、長町キャンパス野球場で交流試合が行われます。両大学硬式野球部の対戦はこそして37回目。

国際交流

■ 泰日工業大学(タイ)

東日本大震災の影響もあり、今年度の泰日工業大学学生の受け入れは中止となりました。

■ 中原大学(台湾)

工学部建築学科の学生3人を、10月から派遣の予定です。同大学の教員の指導を受けながら、グローバルな視点での建築設計技術の習得を目指します。

新任教職員 (2011年4月1日付)

工学部

■ 知能エレクトロニクス学科 教授



うちの
内野 俊

英国のサウサンプトン大学から教授として赴任しました。よろしくお願ひ申し上げます。

■ 知能エレクトロニクス学科 教授



みやした
宮下 哲哉

研究分野は液晶やディスプレイです。「アクティブに楽しく」を基軸に活動しています。

■ 情報通信工学科 講師



みうら
三浦 直樹

ヒトの脳活動を計測し、その情報を用いたヒトに優しいシステムの研究を行っています。

■ 環境情報工学科 教授



さいとう
齋藤 輝文

地球上ほぼすべての自然現象のエネルギー源は太陽です。人間もそうありたいですね。

■ 環境情報工学科 教授



みやもと
宮本 裕一

エネルギー消費で交通の割合が大。新エネ・パーソナル化で持続可能社会を目指します。

■ 環境情報工学科 准教授



こいわい
小祝 慶紀

「環境経済学」「法と経済学」が専門です。経済学の視点から、環境政策や環境法制度を分析しています。

共通教育センター

■ 理数教育部 講師



ただ
多田 美香

担当は、化学への旅と工学基礎化学実験です。化学の基礎力を伸ばしていきましょう。

大学事務職員

■ 会計課 主任



はやし
早坂 洋二

会計課で営繕と用度を担当することになりました。一つ一つの仕事を着実に頑張ります。

■ 会計課 事務職員



すずき
鈴木 悠里子

本大学の卒業生として一生懸命頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

■ 入試広報課 課長



かとう
加藤 栄之

この3月まで県立高校に勤務していました。専門教科は理科(化学)で、実験大好き人間です。

■ 学務課 事務職員



ながい
永井 亨介

本学の発展に貢献できるよう業務に取り組んでまいります。よろしくお願ひいたします。

■ 学生課 事務職員



しば
千葉 賢

学生の思いを手助けするため自分を磨き、共に成長していくことを目指します。

■ 広報室 事務職員



ふじもり
藤森 弘江

デザイン工学科での学びを活かし、工大の魅力を内外に発信できるよう精一杯努めます。

■ ウェルネスセンター事務室 事務職員



おやま
小山 千佳子

学生・教職員の皆さまが心身の健康を保てるよう、サポートさせていただきます。

■ 情報センター事務室 専門技術職員



ささき
佐々木 宏幸

学内ネットワーク環境が、より良くなるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。

PROFILE

環境情報工学科

みやもと ゆういち

宮本 裕一 教授

環境情報工学科

いいねま こういち

飯沼 恒一 教授



が 紹介



温厚なお人柄に潜む技術者魂

宮本裕一教授は兵庫県ご出身で、昭和50年(1975年)神戸大学大学院工学研究科修士課程を修了し、川崎重工に入社されました。会社でのお仕事は、熱プラントの制御、人口知能、大型二次電池などの新製品・新技術開発など極めて多方面にわたっており、理事として会社の発展に大いに貢献されました。平成8年(1996年)には博士(工学)の学位を取得され、技術士の資格もお持ちです。温厚なお人柄ですが、内に潜む強烈な技術者魂を時折感じさせるすばらしい先生です。御趣味はユニークな中国将棋で、現在対戦相手を募集中とのこと、本学科での今後の御活躍を大いに期待しております。

インフォメーション

夏休み中の図書館利用について

図書館の8月から9月の開館スケジュールなどは下記のとおりです。本館・分館それぞれ開館日が異なりますので注意して下さい。

	開館時間	休館日(土、日曜、祝日のほか)
八木山 本館	8月19日(金) 9月1日(木)～9月21日(水) 9:00～17:00	8月15日(月)～18日(木) 蔵書点検 8月22日(月)～31日(水)
長町 分館	8月19日(金)～9月21日(水) 9:00～17:00	8月15日(月)～18日(木)

特別貸出については、下記へお問合せ下さい。

- 八木山本館／TEL:022-305-3178・3179
- 長町分館／TEL:022-304-5508

長町分館では今年も一般開放を行います。

- 期間／8月22日(月)～9月20日(火)
- 時間／9:00～17:00
- 利用範囲／館外貸出(開放期間内1人3冊)、学習、閲覧、AV資料視聴、文献複写
- 同時開催／「緑の楽校※」展示コーナー

※「緑の楽校」は仙台市太白区による平成23年度「まちづくり活性化事業」の支援を受け、長町キャンパスにて月1回土曜日に開講しています。
お気軽にどうぞご利用ください。

大学祭とオープンキャンパスのお知らせ(10月15、16日開催)

ことしの大学祭のテーマは「GIFT一贈りもの」。

東日本大震災で多くの人が被災し、物心ともに大きな傷を負われています。被災された方が大震災で受けた傷みを学生パワーで和らげ、元気を取り戻していただける大学祭を企画しています。

日程は、オープンキャンパス「決める、工大。」と同時開催の10月15日(土)と16日(日)の2日間です。

今後の行事予定

9月

- 12日(月)
前期成績発表・追再試験時間割発表
- 13日(火)・14日(水)
前期補講
- 15日(木)・16日(金)・20(火)・21(水)
前期追再試験
- 21日(水)
夏季休業終了
- 22日(木)
後期オリエンテーション

10月

- 14日(金)
大学祭準備 スポーツ大会
- 15日(土)・16日(日)
大学祭

- 17日(月)
10/19の振替休日(大学祭片付け)
- 19日(水)
創立記念日(通常授業日)

12月

- 10日(土)
後期補講日①
- 17日(土)
後期補講日②
- 23日(金)
天皇誕生日(通常授業日)
- 26日(月)
12/23の振替休日
- 27日(火)
冬季休業開始(~1/6まで)

工大広報について

「工大広報」は、本学の情報を伝えるために、年4回発行してお届けしています。学生の皆さんには、学内の下記の場所に、いつも持ち出して読むことができるよう用意しておりますので、活用してください。また、「工大広報」は本学のホームページでもご覧になれます。

URL:<http://www.tohtech.ac.jp/>

- 八木山キャンパス…1号館1階 tohtech LOUNGE／3号館玄関付近／4号館食堂
- 5号館玄関付近・学生ラウンジ／6号館3階談話室／10号館1階 tohtech FORUM
- 長町キャンパス…3号館1階学生談話室／学生ホール
- 東北工業大学 一番町ロビー

本誌に関するご意見・ご感想をお待ちしています。

〒982-8577

宮城県仙台市太白区八木山香澄町 35-1

東北工業大学 広報室

TEL:022-305-3145

FAX:022-305-3146

E-mail:kouhou@tohtech.ac.jp